

受講
無料

アスニー 特別講演会

定員:400名

時間:10:00~11:30

会場:京都アスニー4階ホール

金曜日開催

先着順・予約不要
※満席の場合は入場できません

毎回、京都が誇る歴史・文化・伝統芸能などをはじめ、健康・防災・環境・人権など様々な分野の専門家を講師にお招きして実施している無料講座です。

4月12日(金)

「京都を築いた渡来人—五世紀という時代—」

京都市歴史資料館館長 井上 満郎

4月19日(金)

「賀茂社の祭礼と源氏物語」

一般財団法人賀茂県主同族会理事長 堀川 潤

5月10日(金) 京都市社会教育委員による「京まなびミーティング」

「桓武天皇即位の経緯」

学校法人立命館理事補佐・立命館大学文学部特命教授
本郷 真紹

5月17日(金) 京都市社会教育委員による「京まなびミーティング」

「多様性を重んじる新たな学びの場の創造」

京都精華大学前学長・人間環境デザインプログラム教授 ウスビ・サコ

6月7日(金) 大谷大学連携講座

「死者とのつながり ~「継続する絆」を考える~」

大谷大学社会学部現代社会学科講師 後藤 晴子

6月28日(金) 京都市立芸術大学移転記念講座

「祇園祭の懸装品

~鶏鉾、鷹山のプロジェクトに関して~ (仮題)」

京都市立芸術大学教授 吉田 雅子

*アスニー特別講演会は、月に2・3回、金曜日に実施いたします。
上記以外の開催日程・詳しい内容につきましては、順次チラシ・ホームページでお知らせいたします。
最新の開催情報をご確認いただき、ぜひ足をお運びください。

受講
無料

アスニー 京都学講座

定員:200名

時間:14:00~16:00

会場:京都アスニー3階 第8研修室

※講座により、場所と曜日・時間が違う場合あり

先着順・予約不要

※満席の場合は入場できません

アスニー京都学講座は、京都の豊富な歴史資料・文化資料・考古資料にもとづいて実施する講座です。どうぞお楽しみに！

4月27日(土)

「平安京の中の『齋宮』—伊勢齋王の邸宅—」(公財)京都市埋蔵文化財研究所 松吉 祐希
京都市考古資料館文化財講座 連続講座「紫式部の平安京」第3回



伊勢神宮に仕えた、齋王。源氏物語には、六条御息所が齋王となった娘と共に、伊勢へ下る姿が描かれています。その齋王の邸宅「齋宮」と記された土器が平安京の邸宅で見付かりました。講座では、平安京内の「齋宮」の暮らしに迫ります。

5月25日(土)

「平安京の瓦作りとその変容」(公財)京都市埋蔵文化財研究所 古閑 正浩
京都市考古資料館文化財講座 連続講座「紫式部の平安京」第4回



古代における瓦は、主に宮殿・役所・寺院に用いられていました。ここでは、遷都から10世紀頃までの瓦作りとその変容をたどります。都を造営し、維持していく仕組みから、社会や時代性にふれてみます。

6月22日(土)

「道長の子・藤原頼通の邸第『高陽院』
~平安京左京二条二坊調査成果から探る~」(公財)京都市埋蔵文化財研究所 西田 倫子
京都市考古資料館文化財講座 連続講座「紫式部の平安京」第5回



高陽院は、平安京左京二条二坊九・十・十五・十六町の四町を占めたとされる、関白藤原頼通の邸第です。寝殿の四周に池を配す豪邸であったと伝えられています。発掘調査では、当時の様子を知ることのできる中島や景石の遺構も見つかっています。調査成果から、高陽院について考えてみたいと思います。

7月27日(土)

「御土居の新知見
—御土居の堀は障子堀だった?!—」(公財)京都市埋蔵文化財研究所 松吉 祐希
京都市考古資料館文化財講座



御土居は、豊臣秀吉が造った京都の街を囲む土塁と堀です。数か月で造ったとされる御土居ですが、場所によりその構造に違いがあることが近年の発掘調査から分かってきました。講座では、御土居の実像に迫ります。

8月31日(土)

「京都市内の祭礼行列にみる鼓笛隊」京都市文化財保護課 今中 崇文



京都市内のいくつかの神社の祭礼行列には、幕末維新期の軍楽隊に起源を持つ、鼓笛隊の姿が見られます。これら鼓笛隊の京都市内における伝播と現状についてご紹介します。

※詳しい内容は、京都アスニーのホームページ(京都学)等でご案内いたします。
※諸事情により、「アスニー京都学講座」を中止または延期する場合があります。当日の「アスニー京都学講座」開催有無については、京都アスニーのホームページ(京都学)等でご確認ください。